

平成23年度

有田町 わかりやすい 予算説明書

有田町の予算がどのように使われているのかを町民の皆さんに
知っていただき、協働まちづくりを推進していくために、「平成23年度
有田町わかりやすい予算説明書」を作成しました。

平成23年度予算の概要	P. 2
一般会計性質別歳入	P. 3
一般会計性質別歳出	P. 6
平成23年度予算はこのように目的に使われます	P. 8
特別会計・企業会計の予算	P. 14
ふるさと雇用・緊急雇用対策費	P. 15
地域活性化・光をそそぐ対策費	P. 15
有田町における予算規模の推移	P. 16
有田町の基金残高（実績及び見込み）	P. 16
有田町の町債残高（実績及び見込み）	P. 16
有田町の予算を家計に例えてみると	P. 17
町民1人当たりの予算の使いみち	P. 18

平成23年3月

平成23年度予算の概要

平成23年度予算額	平成22年度予算額	増減額	増減率
8,662,000千円	8,065,000千円	597,000千円	+7.4%

平成23年3月18日、有田町議会で平成23年度の予算が可決されました。

平成23年度有田町の一般会計予算は、新町長になって初めて編成する新年度の通年予算となります。予算規模は86億6,200万円と、対前年度比7.4%増加しました。

歳入面では、基幹である町税をはじめ自動車取得税交付金などが減少しました。特に町税においては、景気低迷により、個人町民税、町たばこ税などが減少し、町税全体で5.2%の減少となりました。地方交付税は、「雇用対策・地域資源活用推進費」の措置などにより、7.6%増加しました。そのほか、国・県支出金や基金等からの繰入金、合併特例債などの町債、諸収入などを活用するよう予算化しています。

歳出面では、ゼロベースからの事務事業の見直しを行い、限られた財源を効率的、効果的に活用するよう努め、「枠配分（注1）」による予算を編成しました。

総合経済対策として、有田町の基幹産業である窯業、農業の再生や観光振興等を図るための事業費。安心安全なまちづくりとして、新病院整備の事業費、乳幼児及び児童の医療費助成、私立保育所の施設整備に対する補助金、子宮頸がん等ワクチン接種などの感染症対策費、地域防災無線網の整備費などを重点に予算化したほか、国の緊急雇用対策費・緊急総合経済対策費を活用する予算を編成しました。

（※注1）「枠配分」・・・町税や地方交付税などの一般財源予算枠を各部署に提示し、その範囲内で予算編成を行うやり方。

※前年度当初予算との比較・・・前年度予算が町長改選期に伴い通年計上が必要な経常的経費等を中心とした「骨格予算」を編成しており、普通建設事業や大規模修繕などの投資的経費は未計上の部分もあったため、前年度との比較が一概にできません。

歳入

1. 町 税

(単位：千円、%)

款	項	平成23年度		平成22年度		対前年度比較	
		予算額(A)	構成比	予算額(B)	構成比	増減額(A-B)	増減率
1	町 税	1,668,200	19.3%	1,758,821	21.8%	△90,621	△5.2%
	1 町民税	646,700	7.4%	732,000	9.1%	△85,300	△11.7%
	1 個人町民税	548,000	6.3%	636,000	7.9%	△88,000	△13.8%
	2 法人町民税	98,700	1.1%	96,000	1.2%	2,700	2.8%
	2 固定資産税	871,012	10.1%	871,291	10.8%	△279	△0.0%
	3 軽自動車税	50,308	0.6%	51,100	0.6%	△792	△1.5%
	4 町たばこ税	100,000	1.2%	104,000	1.3%	△4,000	△3.8%
	5 都市計画税	180	0.0%	430	0.0%	△250	△58.1%

※「構成比」は、予算総額に対する比率

※個人町民税は、景気減退の影響を受け雇用状況の悪化等により88,000千円の減。

※町たばこ税は、値上げの影響から売上減見込により、4,000千円の減。

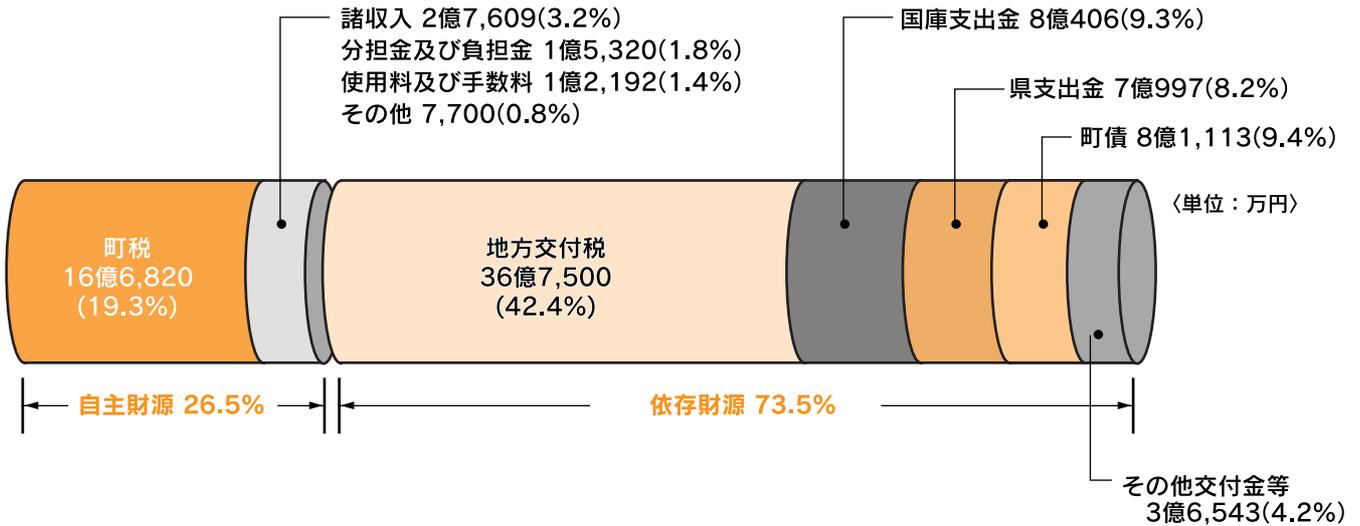
2. 譲与税・交付金

(単位：千円、%)

款	項	平成23年度 (A)	平成22年度 (B)	対前年度比較	
				増減額(A-B)	増減率
2	地方譲与税	110,001	120,000	△9,999	△8.3%
	1 地方揮発油譲与税	30,000	29,999	1	0.0%
	2 自動車重量譲与税	80,000	90,000	△10,000	△11.1%
	3 地方道路譲与税	1	1	0	0.0%
3	利子割交付金	6,000	9,000	△3,000	△33.3%
4	配当割交付金	2,000	2,000	0	0.0%
5	株式等譲渡所得割交付金	1,000	2,000	△1,000	△50.0%
6	地方消費税交付金	190,000	190,000	0	0.0%
7	自動車取得税交付金	28,000	40,000	△12,000	△30.0%
8	地方特例交付金	24,425	24,425	0	0.0%
	1 児童手当及び子ども手当特例交付金	11,367	11,367	0	0.0%
	2 減収補てん特例交付金	13,058	13,058	0	0.0%
10	交通安全対策特別交付金	4,000	4,000	0	0.0%

※ 自動車重量譲与税、自動車取得税交付金の減など。

《性質別歳入の内訳》



3. 地方交付税

(単位：千円、%)

款	項	平成23年度 (A)	平成22年度 (B)	対前年度比較	
				増減額 (A-B)	増減率
9	地方交付税	3,675,000	3,415,000	260,000	7.6%
	1 普通交付税	3,219,000	3,100,000	119,000	3.8%
	2 特別交付税	456,000	315,000	141,000	44.8%

* 普通交付税・・・前年度当初比+3.8%、前年度現計比△0.02%。前年度創設された特別枠「雇用対策・地域資源活用臨時特例費」は、平成23年度から「雇用対策・地域資源活用推進費」として平成25年度まで措置されます。

* 特別交付税・・・前年度当初比+44.8%、前年度現計比△5.8%。

4. 国・県支出金

(単位：千円、%)

款	平成23年度 (A)	平成22年度 (B)	対前年度比較	
			増減額 (A-B)	増減率
13 国庫支出金	804,063	857,887	△53,824	△6.3%
14 県支出金	709,970	653,747	56,223	8.6%

* 国庫支出金・・・前年度比△6.3%。児童福祉費負担金5,507千円の減(146,226千円→140,719千円)、児童手当費負担金13,819千円の減(13,820千円→1千円)、子ども手当負担金47,594千円の増(293,350千円→340,944千円)、障害者自立支援給付費等負担金13,456千円の増(143,002千円→156,458千円)など。

* 県支出金・・・児童福祉費負担金2,754千円の減(73,113千円→70,359千円)、児童手当費負担金(子ども手当分)が6,350千円の増(43,450千円→49,800千円)、児童手当費負担金(児童手当分)が8,672千円の減(8,673千円→1千円)、佐賀県障害者自立支援給付費負担金6,728千円の増(71,501千円→78,229千円)、緊急雇用創出基金事業交付金20,370千円の増(77,312千円→97,682千円)、安心子ども基金特別対策補助金55,559千円の増(8,964千円→64,523千円)、子宮頸がん等ワクチン接種促進臨時補助金16,810千円の皆増など。

5. 繰入金

(単位：千円、%)

款	平成23年度 (A)	平成22年度 (B)	対前年度比較	
			増減額 (A-B)	増減率
17 繰入金	56,747	6,728	50,019	743.4%
1 基金繰入金	25,308	6,724	18,584	276.4%
2 特別会計繰入金	31,439	4	31,435	785875%

*基金繰入金・・・地域振興基金（地域活性化・光をそそぐ対策費分）16,380千円などの繰入れ。

*特別会計繰入金・・・黒牟田宅地分譲事業特別会計繰入金31,435千円の皆増。

6. 町債

(単位：千円、%)

款	平成23年度 (A)	平成22年度 (B)	対前年度比較	
			増減額 (A-B)	増減率
20 町債	811,131	538,900	272,231	50.5%
合併特例債	242,700	151,800	90,900	59.9%
伊万里・有田地区公的病院 統合事業出資債	367,000	168,600	198,400	117.7%
臨時財政対策債	197,031	203,200	△6,169	△3.0%

*合併特例債・・・防災行政無線整備事業分140,800千円の皆増、松浦鉄道設備整備事業分1,800千円の減(10,300千円→8,500千円)、町道改良事業分48,100千円の減(141,500千円→93,400千円)。

*臨時財政対策債・・・H23地方財政対策によると、前年度現計(602,822千円)比20.1%減で481,654千円となりますが、流動的要因もあるため、収支剰余分の調整財源として確保しています。

7. その他歳入

(単位：千円、%)

款	平成23年度 (A)	平成22年度 (B)	対前年度比較	
			増減額 (A-B)	増減率
11 分担金及び負担金	153,203	149,748	3,455	2.3%
12 使用料及び手数料	121,920	116,562	5,358	4.6%
15 財産収入	18,744	15,369	3,375	22.0%
16 寄附金	1,502	1,502	0	0%
18 繰越金	1	1	0	0%
19 諸収入	276,093	159,310	116,783	73.3%

*分担金及び負担金・・・保育料（現年分）5,347千円の増(129,334千円→134,681千円)など。

*使用料及び手数料・・・定住促進住宅家賃2,592千円の増(21,600千円→24,192千円)など。

*財産収入・・・土地売却収入3,001千円の増(6,947千円→9,948千円)など。

*諸収入・・・他市町村より町立保育園委託費3,953千円の増(4,455千円→8,408千円)、サマージャンボ宝くじ収益金交付金8,000千円の皆増、土地改良施設維持管理適正化事業拠出金6,750千円の皆増、町道夫婦石2号線道路改良事業負担金95,347千円の皆増など。

性質別歳出の内訳

歳出の構造を性質でみる場合、義務的経費と投資的経費、その他の経費の3つに分類することができます。この分類は、財政の健全性、弾力性を測定する重要なポイントとなり、義務的経費の割合が低く、投資的経費の割合が高いほど財政構造は弾力性が大きで、健全な財政といえます。() 内の数値は対前年度比を示しています。

1. 義務的経費 44億4,200万円 (+1.2%)

(単位：千円、%)

	平成23年度 (A)	平成22年度 (B)	対前年度比較	
			増減額 (A-B)	増減率
人件費	1,908,387	1,895,432	12,955	0.7%
扶助費	1,297,807	1,249,736	48,071	3.8%
公債費	1,235,800	1,244,427	△8,627	△0.7%

(1) 人件費 19億 839万円 (+0.7%)

人件費は歳出総額の22.0%を占めており、前年度に比べ1,296万円増えています。人件費には議員報酬手当、委員等報酬、特別職給与、職員給与が含まれています。議員共済組合負担金の負担率変更に伴う増が影響しています。

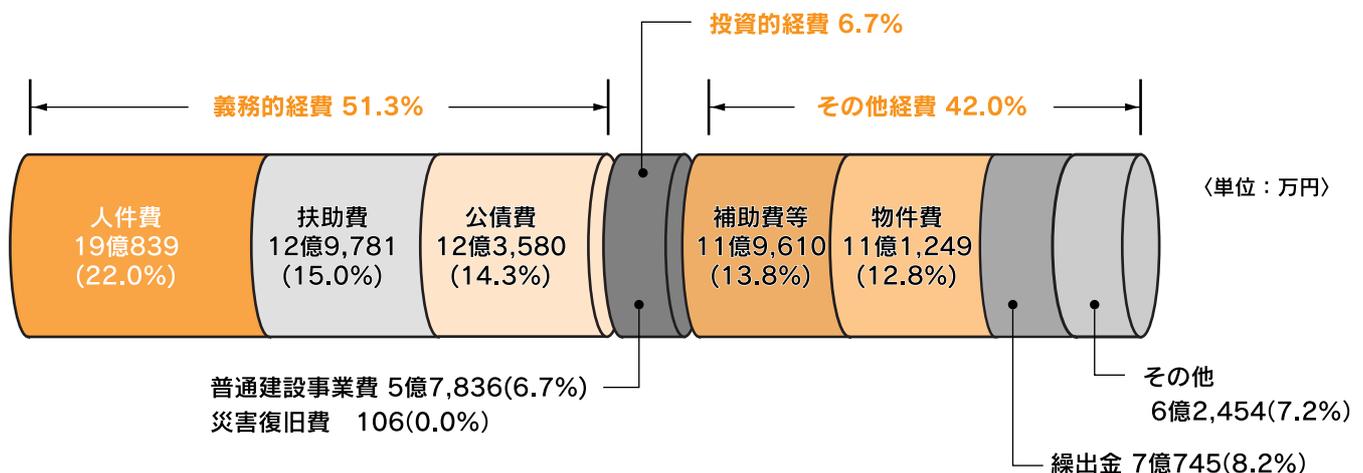
(2) 扶助費 12億9,781万円 (+3.8%)

児童福祉法、老人福祉法等に基づき、被扶助者に対してその生活を維持するために支出される経費です。扶助費は歳出総額の15.0%を占め、介護給付事業の増、乳幼児医療費助成の対象年齢拡大による増、子ども手当の増などが影響しています。

(3) 公債費 12億3,580万円 (△0.7%)

公債費は、町債(借入金)の返済にあてる費用で、繰上償還の実施により、前年度よりも0.7%減っています。歳出全体に占める割合は、前年度よりも1.1%減り14.3%を占めています。

《性質別歳出の内訳》



2. 投資的経費 5億7,942万円 (+21.1%)

(単位：千円、%)

	平成23年度 (A)	平成22年度 (B)	対前年度比較	
			増減額 (A-B)	増減率
普通建設事業	578,364	477,391	100,973	21.2%
災害復旧費	1,061	935	126	13.5%

(1) 普通建設事業 5億7,836万円 (+21.2%)

公共施設を整備するためにかかる経費です。前年度が骨格予算で、新規事業の予算計上を見合わせていたことが影響しています。

3. その他の経費 36億4,058万円 (+13.9%)

(単位：千円、%)

	平成23年度 (A)	平成22年度 (B)	対前年度比較	
			増減額 (A-B)	増減率
物件費	1,112,492	988,230	124,262	12.6%
維持補修費	106,009	31,138	74,871	240.4%
補助費等	1,196,102	1,183,797	12,305	1.0%
積立金	27,524	23,442	4,082	17.4%
投資及び出資金	367,000	168,600	198,400	117.7%
貸付金	94,000	94,000	0	0.0%
繰出金	707,454	677,872	29,582	4.4%
予備費	30,000	30,000	0	0.0%

*物件費・・・経済対策事業関係委託料の増、子宮頸がん等ワクチン接種委託料の増など。

*補助費等・・・私立保育所の施設整備に対する補助金の増など。

*投資及び出資金・・・伊万里・有田地区統合病院整備のための出資金の増。

*繰出金・・・国民健康保険等特別会計への繰出金の増。



平成23年度予算は このような目的に使われます

【説明】

*「新規事業」は平成22年度当初予算との比較において記載し、★印をつけています。

*事業費は、万円未満の四捨五入により、万円単位で表しています

*「財源」は、特定財源のみを記載し、単位「万円」は省いています。財源の記載がないものは、特定の財源はなく、すべて一般財源で実施するものです。

議会費

議会総務事業……1億1,136万円

議員報酬及び手当、常任委員会、特別委員会等の費用弁償など、議会活動に関する経費を計上しています。
議員共済組合負担金率が変更(16.5%→88.5%)

議会研修事業……158万円

行政視察研修、町村議会議員特別セミナー参加旅費など。

議会広報事業……93万円

議会に提案された議案等の審査経過や町政に対する一般質問等の内容をくわしくお知らせするため、年4回「議会だより」を全戸配付します。

議会放映委託事業……70万円

年4回の定例町議会の一般質問について、有田ケーブルネットワークを通じて広報します。

総務費

男女共同参画推進事業……59万円

基本計画作成、策定委員会の費用弁償など。

消費者行政推進事業……140万円(財源：県90)

公会計整備事業……202万円

公会計システム支援業務及びシステム保守。

コミュニティバス運行事業……2,321万円

(財源：諸収入457)

町内を巡回するバスの運行、5路線(平日の場合)を運行中。

松浦鉄道対策事業……910万円

(財源：合併特例債850)

松浦鉄道の老朽化施設(設備・車両等)の更新に要する補助金898万円など。

定住促進事業……2,421万円

有田町への定住を促進するため、住宅の取得に対して奨励金を交付します。

○転入奨励金

該当条件：①5年以上町外に居住し、町内に転入された方

②町内に住宅を取得し、5年以上居住される意志のある方ほか

奨励金：100万円(別に、町内建築業者が施工した場合30万円の加算あり)

○持家奨励金

該当条件：①町内に居住されている方

②5年未満町外に居住され、町内に転入された方

③町内に住宅を取得し、5年以上居住される意志のある方ほか

奨励金：50万円(別に、町内建築業者が施工した場合30万円の加算あり)

★総合経済対策事業……90万円

対策会議委員の費用弁償など。 ※H22から実施。

総合行政ネットワーク事業……564万円

公的個人認証用機器導入、佐賀県公共ネットワーク運用負担金(432万円)など。

基幹業務システム管理事業……7,330万円

庁内の電算システムの管理経費で、電算アウトソーシング（業務の外部委託）費用、住民記録や税、福祉、財務等のシステム使用料や機器リース料、保守費用など。今年度は別途、機器の入替、電子申告の導入を行います。

交通安全対策事業……460万円

交通安全の確保のため、カーブミラーやガードパイプ、区画線などを整備します。

有田町地域づくり事業……200万円

人材育成支援事業、地域活性化支援事業、起業・創業支援事業、ベンチャーチャレンジ支援事業、経済対策地域づくり観光支援事業に対して補助金を交付します。

★総合的地域振興策アドバイザー事業……250万円

※H22から実施。

防災行政無線整備事業……1億8,319万円

（財源：国3,446、合併特例債14,080）

工事請負費、管理委託料など。

★防災行政無線管理事業……126万円

佐賀県知事・県議会議員選挙事業……977万円

（財源：県928）

★農業委員会選挙事業……266万円

★経済センサス事業（活動調査）……152万円

（財源：県152）

特別会計への繰出金

（単位：万円）

会計名	事業費	財源内訳		
		国	県	一般財源
有田南部工業団地造成事業特別会計	109			109

※「ふるさと雇用・緊急雇用対策費」、「地域活性化・光をそそぐ対策費」はP15参照

民生費

社会福祉協議会支援事業……1,650万円

シルバー人材センター支援事業……300万円

老人施設入所費……2,583万円（財源：負担金436）

重度心身障害者医療費助成事業……4,650万円
（財源：県2,325）

地域生活支援事業……634万円
（財源：国317、県158）

障害者に対する日常生活用具の給付、日中一時支援給付など。

施設訓練等支援事業……9,024万円
（財源：国4,512、県2,256）

介護給付事業……1億5,518万円
（財源：国7,759、県3,880）

訓練等給付事業……6,214万円
（財源：国3,107、県1,553）

私立保育園支援事業……3億7,989万円
（財源：国1億4,072、県7,036、保育料等9,745）

町内私立保育所（あかさかルンビニー、同朋天神、同朋、同朋ひろせ、平安）及び町外保育所

チャイルドシート購入助成事業……60万円
（財源：繰入金60）

- ・対象：6歳未満の保護者
- ・補助額：購入費の2分の1、限度額1万円

乳幼児医療費助成事業……3,206万円（財源：県932）

乳幼児及び児童の保健向上のため、小学校3年生（9歳に達した日以後の最初の3月31日まで）の子どもの医療費について助成します。

- ・3歳未満児 予算額1,680万円
- ・3歳～未就学児 予算額 680万円
- ・小学校1～3年 予算額 750万円

放課後児童教室事業……1,342万円
（財源：県641、負担金378）

適切な遊びや生活の場を確保し、児童の健全育成、子育てと仕事の両立支援を行うため、町内の4小学校で放課後児童教室を行います。

- ・対象 保護者が労働等により昼間不在であることを常態とする家庭の小学1年生から3年生までの児童
- ・時間 平日：学校終了後～午後5時
（休日、長期休暇もあり）
- ・利用負担金 月額1,500円

安心子ども基金特別対策補助事業……9,476万円
（財源：県6,363）

・認定こども園設置促進事業費補助金
幼稚園型認定子ども園の保育所機能部分に対する経費の一部を交付します。

（対象施設）ルンビニー幼稚園（ぴっかぶー保育園）
（負担割合）県3/4、町1/4

・保育所緊急整備事業費補助金
私立保育所の施設整備に対する経費の一部を交付

します。

(対象施設) 同朋保育園、同朋天神保育園

(負担割合) 県1/2、町1/4

★児童虐待防止緊急強化事業……90万円 (財源：県90)

子ども手当事業……4億4,101万円

(財源：国34,141、県4,980)

中学校修了までの児童を対象に、1人月額13,000

円を支給(制度改正があった場合、補正予算で対応)

支払月・・・6月、10月、2月

町立保育園(4保育園)事業……4,766万円

(財源：国27、県43、諸収入等293)

(※上記の予算額には職員人件費は含まれていません)

特別会計への繰出金

(単位：万円)

会計名	事業費	財源内訳		
		国	県	一般財源
国民健康保険事業	1億3,560万円	800	5,830	6,930
介護保険事業	2億8,795万円		11	28,784
後期高齢者医療事業	2億8,272万円		4,391	23,881

衛生費

母子健康診査事業(妊婦検診等)……2,312万円

(財源：県517)

妊婦の定期健診に対する公費負担

伊万里・有田地区医療福祉組合……5億2,175万円

(財源：出資債3億6,700)

有田町と伊万里市で構成する一部事務組合で、有田

共立病院と伊万里市民病院を統合する新病院建設に要

する経費。

健康診査事業……2,287万円

(財源：県180、負担金278)

早期発見、早期予防のため、がん検診各種、脳ドッ

グ、肝疾患等の検診を行います。

感染症対策事業……7,133万円(財源：県2,347)

小児個別予防接種、新型インフルエンザ予防接種、子

宮頸がん等ワクチン接種など感染症対策を推進します。

※子宮頸がん等ワクチン接種はH22途中から実施。

伊万里・有田地区衛生組合……1億5,948万円

有田町と伊万里市で構成する一部事務組合で、し尿・

火葬業務を実施。

・負担割合：平等割、人口割、投入量割で負担

佐賀県西部広域環境組合……1,452万円

県西部地区の4市5町で構成する一部事務組合で、

平成27年度からの塵芥共同処理に向けた業務を行っ
ています。

・負担割合：平等割、人口割で負担

★住宅用太陽光発電システム設置費補助事業……240万円

補助上限額：8万円 ※H22から実施。

クリーンセンター運営事業……3,882万円

(財源：使用料等1,080)

クリーンセンター機械器具等修繕事業……3,380万円

リサイクルプラザ運営事業……5,483万円

(財源：使用料等506)

リサイクルプラザ機械器具等修繕事業……2,710万円

クリーンパーク運営事業……1,807万円

クリーンパーク機械器具等修繕事業……889万円

特別会計への繰出金

(単位：万円)

会計名	事業費	財源内訳		
		国	県	一般財源
老人保健事業会計	10			10

労働費

労働者福祉事業……861万円(財源：諸収入701万円)

婦人の家運営事業……670万円

(財源：使用料等60万円)

農林水産業費

中山間地域直接支払制度事業……6,635万円

(財源：県4,791)

平地に比べ不利な条件にある中山間地域での農業と
農地等が守られるよう、交付金による支援を行います。

・対象となる面積=314.7ヘクタール(予定)

農業者戸別所得補償推進事業……176万円

(財源：県156)

さかの強い園芸農業確立対策事業……396万円

(財源：県304)

・取組み=園芸ハウス、選別・調整・加工用機械の整備

・負担割合=県1/3、町1/10

さかの米・麦・大豆競争力強化対策事業……135万円

(財源：県104)

省力・低コスト化条件整備事業として楠木原利用組合へ補助

- ・負担割合＝県1/3、町1/10

県営土地改良事業……560万円

○県営ため池整備事業……560万円

(財源：町債440、分担金70)

- ・対象＝樋杓川地区
- ・負担割合＝事業費の20% (町17.5%、地元負担2.5%)

商工費

振興資金貸付事業……9,730万円

(財源：預託金等8,701)

中小企業支援のため、設備資金及び運転資金を対象に利子補給補助金を交付します。(H22までに認定を受けたものに限る)

- ・中小企業融資資金利子補給補助金 60万円
- ・中小企業融資資金緊急利子補給補助金 340万円
- ・貸付保証料 630万円
- ・預託金 8,700万円

有田焼創業400年祭基金事業……100万円

2016年の有田焼創業400年祭に向けた基金造成

有田焼緊急振興対策全国展開支援事業……500万円

有田焼の販路拡大に向けて、佐賀県、町、地元業者が一体となった新商品開発、需要開拓事業を推進します。

- ・負担割合＝県1/2、町1/4、団体1/4

有田陶器市事業……419万円

有田館運営・同維持管理事業……879万円

(財源：使用料等232)

体験工房「赤絵座」運営・同維持管理事業……292万円

(財源：使用料等117)

体験工房「ろくろ座」運営・同維持管理事業……556万円

(財源：使用料等235)

小路庵運営・同維持管理事業……80万円

(財源：使用料等7)

観光情報センター事業……1,070万円

★ハウステンボス周遊観光協議会事業……20万円

土木費

道路橋梁維持事業……1,599万円 (財源：使用料165)

町道の修繕・補修、除草作業、原材料購入など。

道路橋梁新設改良事業……1,188万円

測量設計、工事請負費、用地購入、建物移転等補償など。(町の単独事業)

泉山大谷線改良事業(県営事業負担金)……3,000万円

(財源：合併特例債2,850)

負担割合＝事業費の15%を町負担。

住宅管理事業……750万円 (財源：使用料等750)

中樽、泉山、東園、立部第二住宅の維持管理を行います。

定住促進住宅管理事業……2,683万円

(財源：使用料等2,683)

平成22年1月、「地域活性化・生活対策臨時交付金」を活用し、独立行政法人雇用・能力開発機構から町が買い上げた“雇用促進住宅”の管理を行います。

道路新設改良等

(単位：万円)

路線	事業費	財源内訳		
		国	県 (合併特例債)	一般 財源
【継続】 町道本村楠木原線	3,946	2,280	1,570	96
社会資本整備総合交付金事業／楠木原地区(～H23) 工事請負費、事務費				
【継続】 町道尾ノ上下迎原線	9,762	5,700	3,830	232
社会資本整備総合交付金事業／仏ノ原地区(～H24) 測量設計、工事請負費、用地購入、建物移転等補償、事務費				
★町道夫婦石2号線	9,535		諸収入 9,535	
統合病院関連事業／二ノ瀬地区(H23) 監理費、工事請負費、用地購入、建物移転等補償、事務費				
★橋梁補修事業	2,049	1,200	780	69
社会資本整備総合交付金事業／町内全域(H23～H27) 測量設計、工事請負費、事務費 (H23は志尾里橋、南川良橋)				

※社会資本整備総合交付金事業……対象事業費の6/10が国補助

消防費

警防事業……853万円

救急活動経費、車両の維持管理経費、器具等購入費など。

消防職員研修事業……313万円

町民の生命と財産を守るため救急、消防の技術習得に向けて、薬剤投与講習や気管挿管講習等への参加費など。

非常備消防事業……5,854万円（財源：諸収入1,630）

消防団員を確保し、地域防災力を高めるための活動手当、消防ポンプ等修繕費、工事請負費、器具等購入費など。

教育費

教育研究事業……170万円

町独自の体験事業等を実施します。

★スポーツ人材実践支援事業……143万円

（財源：県143）

★学校適応指導教室事業……342万円

※H22から実施。

●学校教育

小学校4校の総務管理事業……5,129万円

（財源：その他55）

小学校の運営経費

小学校4校の施設管理事業……649万円

スクールアドバイザー配置事業……140万円

小学校4校の教育振興事業……588万円

小学校4校の給食事業……2,473万円

中学校2校の総務管理事業……2,720万円

（財源：その他28）

中学校2校の施設管理事業……509万円

中学校2校の教育振興事業……1,854万円

中学校2校の給食事業……1,422万円

●生涯学習

講座・教室開設事業……166万円

各種講座、講演等に要する経費。

通学合宿事業……25万円

生涯学習センター管理・運営事業……1,282万円

（財源：使用料80）

生涯学習センター（北館・南館）の維持管理に要する経費。

★地域学校支援事業……79万円

実行委員会委員及び地域教育協議会委員の費用弁償など。

図書館事業……789万円（財源：その他1）

東図書館及び西図書館の運営経費

西図書館蔵書整備基金事業……302万円

（財源：繰入金等302）

歴史と文化の森公園管理事業……4,571万円

（財源：繰入金300）

歴史と文化の森公園施設の指定管理委託、維持補修など。

生涯学習スポーツ全国大会等出場補助……70万円

体育協会事業……517万円

体育協会に対する事業補助、県民体育大会参加運営補助、県民体育大会ユニフォーム購入補助を行います。

文化体育館施設管理事業……260万円（財源：使用料34）

赤坂球場施設管理事業……458万円（財源：使用料19）

体育センター管理事業……358万円（財源：使用料42）

●文化財

有田陶磁美術館事業……262万円（財源：使用料等61）

歴史民俗資料館事業……622万円（財源：諸収入等63）

埋蔵文化財保護事業……397万円

町内遺跡確認調査報告書作成、史跡窯跡保存整備基本計画作成など。

伝統的建造物群保存修理事業……2,708万円

（財源：国1,209、県435）

平成3年に国の重要伝統的建造物群保存地区の指定を受けた伝統的建造物群保存地区（内山地区）を中心として、保存修理を行いながら、歴史的景観の維持に努めています。

・取組み＝保存修理4件

・負担割合＝国1/2、県18/100、町32/100

災害復旧費

町単独災害復旧事業……100万円

公債費

長期債元金償還費……10億3,656万円

（財源：使用料等1,275）

投資的事業等で過去に借金した町債の返済に要する経費

長期債利子償還費……1億9,801万円

（財源：使用料等154）

諸支出金

諸支出金には、公営企業会計に対する補助金を計上しています。

有田共立病院公営企業費……5,862 万円
(4～6月の3ヶ月相当)

公共下水道公営企業費……2億763 万円

農業集落排水事業公営企業費……4,418 万円

浄化槽整備推進事業公営企業費……9,740 万円

予備費

地方自治法第217条に基づき、予算外の支出または予算超過の支出に充てるため、予備費を設けなければならないとされており、町では緊急時等の予備費として3,000万円を計上しています。

経済対策関係費

●総務費

★有田町地域づくり事業（経済対策地域づくり観光支援事業）……150 万円

経済対策会議（観光部会等）で提案された具体的な取組に対して補助金を交付します。

●労働費

★経済対策雇用拡大事業……500 万円

中高年者の求職者を正規雇用した場合に雇用奨励金を交付します。（1件：100万円限度）

●農林水産業費

★経済対策農業後継者等育成農事業……114 万円

（財源：受入農家負担金57）

新規就農者等に助成金を交付します。（単身者：月7万円、扶養家族有：月12万円）

●商工費

★経済対策商工振興事業……1,001 万円

大都市圏等消費地でのPRのほか、多様化するギフト市場への参入、有田焼専門店などの営業販売者を対象に研修会を開催するなど、有田焼の販売拡大を行います。

★経済対策街中観光駐車場整備事業……95 万円

町有地を利用するほか、店舗・個人等へ協力を依頼

し、観光客用の駐車場を設置します。

★経済対策全国皿踊り大会準備事業……100 万円

全国的規模の大会開催に向けて、PR及び調査検討を行います。

★経済対策ご当地グルメ全国大会準備事業……100 万円

食における観光町づくりを全国にPRするために、「新ご当地グルメ」を集めた催し物の開催に向けたPR及び可能性調査を行います。

★経済対策観光タクシー運行事業……97 万円

（財源：運賃収入37）

秋の行楽シーズンにあわせ、観光タクシーを試験的に運行し、町内周遊ツアーの可能性調査を行います。

★経済対策観光振興事業……1,030 万円

フリーペーパー制作や観光ウェブサイトの企画・制作、旅行シーズン・イベント時における企画広報など、有田の観光地化へ向けて情報の発信・充実化を行います。

●教育費

★経済対策世界遺産登録プロジェクト推進事業……100 万円

世界遺産登録のプロジェクト化を検討します。



特別会計・企業会計の予算

特別会計

国民健康保険 25億9,900万円

保険給付費の増などにより、前年度比+3.1%となります。

*一般会計からの繰入金：1億3,560万円
(前年度比+31.7%)

老人保健 125万円

後期高齢者医療制度への移行に伴い、精算分のみを計上し、前年度比△0.1%となります。

*一般会計からの繰入金 10万円
(前年度比0.0%)

後期高齢者医療 4億4,690万円

医療費の増による後期高齢者医療広域連合への納付金等が増えて、前年度比△1.1%となります。

*一般会計からの繰入金 2億8,272万円
(前年度比△1.8%)

介護保険 20億9,700万円

保険給付費及び地域支援事業費が増え、前年度比+8.1%となります。

*一般会計からの繰入金：2億8,795万円
(前年度比+6.8%)

黒牟田宅地分譲事業 4,845万円

宅地を分譲するための経費で、前年度比△41.3%となります。

*一般会計からの繰入金：なし

有田南部工業団地造成事業 1,221万円

県との共同事業による工業団地造成のための経費で、起債償還、事務費（人件費含む）などで、前年度比△97.4%となります。

*一般会計からの繰入金：109万円
(前年度比△74.0%)

企業会計

水道事業 5億8,196万円

安全で安定した水道水の供給のため、水道水質の保全等に取り組めます。前年度比△13.6%となります。

*一般会計からの繰入金：なし

有田共立病院事業 7億905万円

安全で質の高い医療の提供に努めます。伊万里市立病院との統合に伴い、7月から事業主体が変更となるため、6月までの3ヶ月間の予算です。前年度比△75.4%となります。

*一般会計からの繰入金：5,862万円
(前年度比△69.2%)

公共下水道事業 8億1,870万円

今年度は、大野・岩谷川内地区の一部（面積20ha）を事業区域として予定し、前年度比+4.8%となります。

*一般会計からの繰入金：2億763万円
(前年度比△2.2%)

農業集落排水事業 7,551万円

設置した施設の維持管理を行っており、前年度比△0.7%となります。

*一般会計からの繰入金：4,418万円
(前年度比△1.8%)

浄化槽整備推進事業 3億4,574万円

浄化槽設置見込数の減は減ったものの、管理費や減価償却費の増などにより、前年度比+19.8%となります。

*一般会計からの繰入金：9,740万円
(前年度比△2.6%)

※企業会計は、「収益的支出+資本的支出」の額を予算額として表示しています。

ふるさと雇用・緊急雇用対策費

(単位：千円)

H23 新規	主管課	事業名	予算額	事業内容	平成23年度 での雇用 予定数(人)	財源内訳	
						県	一般財源
	商工観光課	ふるさと雇用観光情報センター運営事業	7,534	観光情報センターの運営業務	3	7,534	
	健康福祉課	ふるさと雇用ワークヘルプ事業	2,300	「やきものの里」における製品開発と技術指導	1	2,300	
	健康福祉課	ふるさと雇用わーくさぼーと事業	3,000	施設「夢ランチ」における生活支援と技術指導	1	3,000	
	健康福祉課	ふるさと雇用 J i b a 夢づくり事業	3,600	シルバー人材センターにおける新規事業開拓、人材育成	2	3,600	
	農林課	ふるさと雇用棚田支援整備事業	13,850	棚田地域の営農活動を持続し、都市との交流事業や農産品開発等の企画	5	13,850	
	生涯学習課	ふるさと雇用 ICT 寺子屋整備事業	5,707	ICTに関する研修相談事業をCSO団体へ委託し、初心者へのサポート	2	5,707	
		小計 (ふるさと雇用)	35,991		14	35,991	0
	農林課	緊急雇用棚田支障木・緩衝地帯確保事業	10,490	中山間地事業で取り組むことができない緩衝地帯の支障木伐採	7	10,490	
	建設課	緊急雇用ふるさと環境応援事業	14,469	公共施設(道路・公園等)の除草	7	14,469	
	文化財課	緊急雇用出土文化財整理事業	3,601	出土遺物の注記作業及び台帳作成を行い、展示更改に向けた基盤づくり	4	3,600	1
	文化財課	緊急雇用歴史民俗資料館収蔵資料データベース作成事業	1,672	収蔵資料のデータベース化	2	1,672	
★	税務課	緊急雇用土地台帳システム化事業	3,820	土地台帳・家屋台帳のシステム化	3	3,820	
★	生涯学習課	緊急雇用図書館読書環境整備事業	3,424	インターネット予約、巡回文庫、親子読書活動、学校支援事業等	4	3,424	
		小計 (緊急雇用)	37,476		27	37,475	1
	健康福祉課	重点創出検診未受診者対策事業	3,700	がん検診、特定検診の未受診者に対する戸別訪問指導	2	3,700	
	農林課	重点創出地域営農担い手育成・確保事業	2,950	新規就農者及び営農規模拡大を目指す者からの経営改善等の相談に対する指導アドバイス	2	2,950	
	商工観光課	緊急雇用有田焼創業400年祭準備事業	1,852	有田焼創業400年祭に向けた諸準備	2	1,851	1
	健康福祉課	緊急雇用健康福祉課総合窓口事業	1,800	ワンストップサービスの提供のための雇用	2	1,800	
	健康福祉課	緊急雇用ひとり親家庭等支援事業	1,800	受給者情報及び例月の助成費計算業務の電算システム化。ネットワーク体制の確立	2	1,800	
	学校教育課	緊急雇用小学生と教師のための外国語教室事業	1,235	平成23年度から始まる小学校での外国語授業に対応するため、人材配置	2	1,234	1
	学校教育課	緊急雇用学校図書室環境づくり事業	1,545	本の整理や読み聞かせなどによる環境づくり	2	1,543	2
	学校教育課	緊急雇用特別支援学級指導員配置事業	2,334	LD、ADHDなどを抱える児童生徒の増加に対応する指導員の配置	4	2,333	1
	生涯学習課	緊急雇用放課後児童教室事業	3,770	放課後児童教室への指導員の配置	8	3,768	2
	生涯学習課	緊急雇用女性活動等支援事業	1,657	働く女性及び女性グループ等の活動支援のため、生涯学習団体育成につながる鋼材開設等の補助	2	1,657	
★	農林課	緊急雇用有害鳥獣パトロール事業(H22から実施)	2,580	有害鳥獣パトロールの強化、電気牧柵・箱罠設置の点検指導等	1	2,580	
★	商工観光課	緊急雇用観光サイン及び観光施設整備事業(H22から実施)	2,038	旧町ごとのサインや観光施設の管理のために台帳を整備	3	2,037	1
★	企画情報課	緊急雇用定住促進事業	1,904	町内の空き家調査と町有宅地の販売促進	2	1,904	
★	農林課	重点創出耕作放棄地対策事業	14,677	所有者等に対する指導、現地調査等、土地所有者と引受手の調整、営農再開への支援等	4	14,677	
★	農林課	緊急雇用林地再生対策事業	13,453	所有者等に対する指導、現地調査等、林業再開への調整・支援等	4	13,453	
★	商工観光課	緊急雇用産業振興のための情報収集事業	2,037	窯業、農業、食の事業者向けへの情報の一元化	1	2,037	
★	総務課	緊急雇用男女共同参画推進事業	883	アンケート調査、分析、広報普及、講演会開催	2	883	
		小計 (重点創出)	60,215		45	60,207	8
		合計	133,682		86	133,673	9

地域活性化・光をそそぐ対策費

(単位：千円)

H23 新規	主管課	事業名	予算額	事業内容	財源内訳	
					基金繰入金	一般財源
★	学校教育課	不登校傾向生徒支援事業	1,644	不登校傾向にある生徒、その保護者等をサポートしてくれる相談員を配置	1,644	
★	生涯学習課	図書館環境整備事業	10,839	読み聞かせボランティア、児童福祉関係者等と連携し、ブックスタート事業を推進	10,839	
★	健康福祉課	女性総合相談支援事業	3,897	パートナーからの暴力や子育てなど、女性の相談業務を行うために専用電話の設置や相談員を配置	3,897	
		合計	16,380		16,380	0

有田町における予算規模の推移

有田町全体での予算規模を見てみると、平成23年度は一般会計は前年度比+7.4%の86億6,200万円、特別会計は△4.9%の52億481万円、企業会計は共立病院事業会計が4月～6月の3ヶ月予算であることから△46.2%の25億3,096万円となり、総額では△10.1%の163億9,777万円となっています。

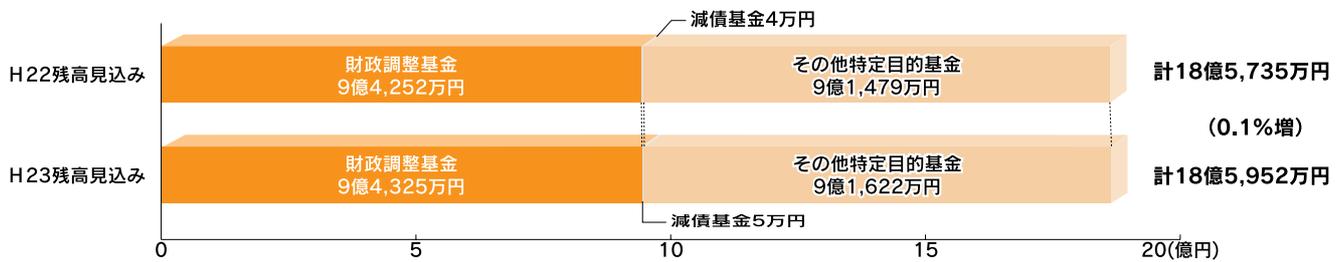
	一般会計	特別会計（※1）	企業会計（※2）	総額	対前年度伸び率
H18	89億4,900万円	73億3,751万円	37億9,734万円	200億8,386万円	—
H19	86億1,700万円	75億1,590万円	40億5,073万円	201億8,363万円	0.5%
H20	79億2,500万円	60億3,980万円	40億4,854万円	180億1,333万円	△10.8%
H21	80億 300万円	46億5,580万円	45億7,361万円	172億3,242万円	△4.3%
H22	80億6,500万円	54億7,340万円	47億 355万円	182億4,195万円	5.9%
H23	86億6,200万円	52億 481万円	25億3,096万円	163億9,777万円	△10.1%

（※1）特別会計・・・国保、老保、介護、後期高齢者医療、公共下水道（H20まで）、農業集落排水事業（H20まで）、黒牟田宅地分譲事業、有田南部工業団地造成事業

（※2）水道事業、病院事業（H23は3ヶ月予算）、浄化槽整備推進事業、公共下水道（H21から）、農業集落排水事業（H21から）

有田町の基金残高の推移

	財政調整基金	減債基金	その他特定目的基金	計	増減率
H18残高	8億6,495万円	6,036万円	12億 834万円	21億3,365万円	—
H19残高	7億5,422万円	5,342万円	8億9,782万円	17億 546万円	△20.1%
H20残高	6億7,967万円	2,784万円	9億3,315万円	16億4,066万円	△3.8%
H21残高	7億3,413万円	1億 777万円	8億7,084万円	17億1,274万円	4.4%
H22残高見込み	9億4,252万円	4万円	9億1,479万円	18億5,735万円	8.4%
H23残高見込み	9億4,325万円	5万円	9億1,622万円	18億5,952万円	0.1%

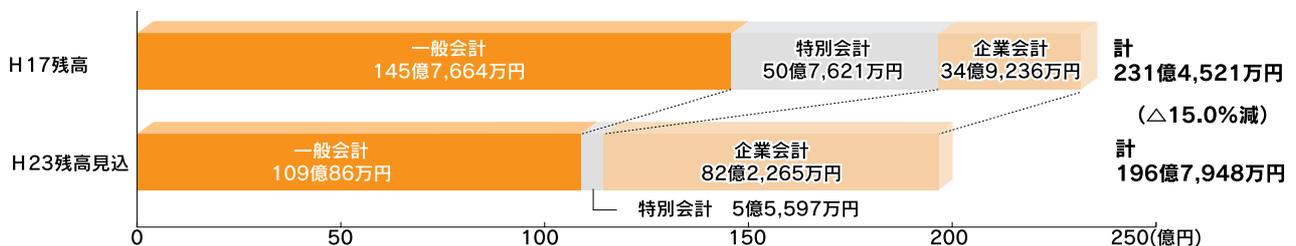


有田町起債現在高（実績及び見込み）

会計区分	H17年度末現在高	H22年度末現在高見込み	H23年度末現在高見込み	H23年度末町民1人当たり残高(円)	対平成17年度末残高比	
					増減額	増減率
一般会計	145億7664万円	111億2629万円	109億 86万円	507,820	△36億7576万円	△25.2%
特別会計	50億7621万円	5億4557万円	5億5597万円	25,900	△45億2024万円	△89.0%
企業会計	34億9236万円	83億7017万円	82億2265万円	383,054	47億3029万円	135.4%
計	231億4521万円	200億4203万円	196億7948万円	916,774	△34億6573万円	△15.0%

※平成21年度から公共下水道事業会計及び農業集落排水事業会計は、「特別会計」から「企業会計」へ移行しています。

※「平成23年度末町民1人当たり残高」での人口は、平成23年1月31日現在の住民基本台帳人口21,466人による。



有田町の予算を家計に例えてみると・・・

「有田町の予算」といってもあまりピンとこない」、そんな感想を持たれる人も多いと思います。そこで、町の予算を家計に例えてみました。

ここで用いる数値は、平成21年度の全国の平均給与額を町の当初予算額に対応させて算出しています。

- ・平成21年度平均給与額＝4,059千円・・・(A)
(国税庁の平成21年度分民間給与実態統計調査結果より、平成22年9月公表)
- ・平成23年度当初予算額＝8,662,000千円・・・(B)

$$(A) \div (B) = 0.0004686 \dots (C)$$

下記の額は、町の予算額に係数(C)を乗じた額となっています。

有田太郎家の紹介

有田太郎(町)

有田花子(町)

太郎の妻

有田国男(国)

太郎の父

有田県子(県)

太郎の母

有田特子(特別会計)

太郎の子

有田太郎家の収入(年間)

(単位:千円)

有田家の収入		単位(千円)	歳入(町の収入予算)		予算額
夫婦の給料		782	町税		1,668,200
父(国)からの援助		51	地方譲与税		110,001
		11	地方特例交付金		24,425
		1,722	地方交付税		3,675,000
		2	交通安全対策特別交付金		4,000
		72	分担金及び負担金		153,203
		377	国庫支出金		804,063
		2,235	小計		6,438,892
母(県)からの援助		3	利子割交付金		6,000
		1	配当割交付金		2,000
		0	株式等譲渡所得割交付金		1,000
		89	地方消費税交付金		190,000
		13	自動車取得税交付金		28,000
		333	県支出金		709,970
		439	小計		936,970
貯金の取崩し		27	繰入金		56,747
雑収入		57	使用料及び手数料		121,920
		9	財産収入		18,744
		1	寄附金		1,502
		129	諸収入		276,093
		0	繰越金		1
		196	小計		418,260
新たな借金		380	町債		811,131
合計		4,059	合計		8,662,000

有田太郎家の支出(年間)

(単位:千円)

有田家の支出		単位(千円)	歳出(町の歳出予算)		予算額
生活費	食費	894	義務的経費	人件費	1,908,387
	医療費、教育費等	608		扶助費	1,297,807
	借金返済	579		公債費	1,235,800
	小計	2,081		小計	4,441,994
家の増改築費、大型生活必需品の購入など	家の増改築費、車購入等	271	投資的経費	普通建設事業費	578,364
	自然災害による家の補修	0		災害復旧事業費	1,061
	小計	271		小計	579,425
その他生活費	光熱水費等	521	その他の経費	物件費	1,112,492
	家の修繕費	50		維持補修費	106,009
	子どもの習い事代等	560		補助費等	1,196,102
	貯金	13		積立金	27,524
	株式投資	172		投資及び出資金	367,000
	友人へ貸したお金	44		貸付金	94,000
	子どもへの仕送り	332		繰出金	707,454
	その他	15		予備費	30,000
	小計	1,707	小計	3,640,581	
合計		4,059	合計		8,662,000

町民1人当たりの予算の使いみち

平成23年度の有田町の一般会計の予算総額は86億6200万円です。町民1人当たりで換算すると40万3,522円となります。

【収入】

内 容	平成23年度		町民1人当たり の予算額(円)	
	予算額(千円)	構成比(%)		
町税	皆さんが納める税金	1,668,200	19.3	77,714
地方譲与税		110,001	1.3	5,124
利子割交付金		6,000	0.1	280
配当割交付金		2,000	0	93
株式等譲渡所得割交付金		1,000	0	47
地方消費税交付金		190,000	2.2	8,851
自動車取得税交付金	国、県から交付される使いみち自由なお金	28,000	0.3	1,304
地方特例交付金		24,425	0.3	1,138
交通安全対策特別交付金		4,000	0	186
地方交付税		3,675,000	42.4	171,201
普通交付税		3,219,000	37.1	149,958
特別交付税		456,000	5.3	21,243
分担金及び負担金	保育料や検診の負担金など	153,203	1.8	7,137
使用料及び手数料	住宅使用料や廃棄物収集手数料など	121,920	1.4	5,680
国庫支出金	国、県から使いみちを指示されるお金	804,063	9.3	37,458
県支出金		709,970	8.2	33,074
財産収入	財産売払い、財産運用収入など	18,744	0.2	873
寄附金	寄附金	1,502	0	70
繰入金		56,747	0.6	2,644
財政調整基金繰入金	積立金の引き出し	0	0	0
減債基金繰入金		0	0	0
繰越金	前年度からの繰越金	1	0	0
諸収入	その他の諸収入	276,093	3.2	12,862
町債		811,131	9.4	37,787
臨時財政対策債	長期借入金	197,031	2.3	9,179
合 計		8,662,000	100.0	403,522

【支出】

使 い み ち	平成23年度		町民1人当たり の予算額(円)	
	予算額(千円)	構成比(%)		
01 議会費	議会活動	131,093	1.5	6,107
02 総務費	行政全般の運営管理など	1,138,987	13.1	53,060
03 民生費	社会福祉や児童福祉など	2,625,197	30.3	122,296
04 衛生費	乳幼児医療や検診、ごみ処理など	1,185,630	13.7	55,233
05 労働費	雇用対策、婦人の家運営など	20,312	0.2	946
06 農林水産業費	農林業の振興	196,925	2.3	9,174
07 商工費	商工業振興、観光振興など	233,485	2.7	10,877
08 土木費	道路、住宅、都市計画など	446,440	5.2	20,798
09 消防費	消防防災	387,333	4.5	18,044
10 教育費	学校教育、生涯学習、文化財	621,907	7.2	28,972
11 災害復旧費	災害復旧のため	1,061	0	49
12 公債費	借金の返済	1,235,800	14.3	57,570
13 諸支出金	公営企業会計への補助	407,830	4.7	18,999
14 予備費	その他緊急にお金が必要なときのために	30,000	0.3	1,398
合 計		8,662,000	100.0	403,522

※H23.1.31現在の住民基本台帳人口21,466人

※「町民1人当たりの予算額」は、あくまで目安として表示しており、各項目の円未満を四捨五入により記載しているため、合計及び項目計と合致していません。